

株式会社 近鉄・都ホテルズ

都ホテル 岐阜長良川の社会貢献活動の取り組み



近鉄グループの都ホテルズ&リゾートでは、SDGs(持続可能な開発目標)の実現に向け、各ホテルが様々な社会貢献活動に取り組まれています。

市の長良川清流沿いにある『都ホテル 岐阜長良川』では、自分の住む町に愛着をもち、主体的に美化活動を実行していこうと、『岐阜版アダプト・プログラム“ぎふまち育て隊”』に登録されています。



加えて、『ぎふ清流 GAP パートナー(安心と信頼のある農産物を消費者へ提供するため農業者のパートナーとなる企業)』として、GAP 産地と消費者の架け橋となり、ぎふ清流 GAP 農産物の認知度向上と消費拡大を応援されています。ホテル内のレストランでも地元の農産物を使用し、ご提供をされています。



今年度は新たな取り組みとして、県内の児童養護施設の子ども達を招待し、ホテル内の見学やアウトドア体験を実施されました。



今回の活動について、どういった経緯で取り組まれましたか？

イベントを開催するにあたって、最初はどこに相談をすればいいかわからず、インターネットで調べて岐阜県児童福祉協議会のホームページより直接問い合わせをしました。
そこで協議会の方と連絡を取り合って、希望の施設を募っていただき、今回のイベントが実現しました。



内容は？

内容は、屋上でのテント張り体験とホットサンド作り、そしてホテル館内の見学です。ホテル館内の見学では、客室だけでなくチャペル等の施設も見学してもらいました。今年度2回実施したイベントでは、2施設の子ども達(3歳~中学生)をそれぞれ20名ご招待しました。
10名程の社員に交代で協力をしてもらいました。



担当社員さん



屋上でのテント張り体験の様子



屋上でのホットサンド作り



今回のイベントに対しての社員さんの反応は？

今回の取り組みをするにあたって、子どもの相手に不安を感じている社員もいました。

しかし、いざイベントを終えると、社員からも「楽しかった!」という言葉があり、参加された子ども達に加えて、社員達にとっても、子ども達との交流は、良い経験になったのではないかと思います。

またイベントを終えて、子ども達からお礼の手紙が届き、その手紙を見る度に「やってよかった」と感じます。

(現在は従業員専用の通路に、手紙を掲示しています。)



今後検討していることはありますか？

せっかく施設の方と付き合いもできたので、今回ご招待をした施設に対し違った企画をするのもいいし、別の施設の子ども達を同様のイベントにご招待することも考えています!



担当社員さん

子ども達にとって、コロナ禍での外出や外部との交流は久々にリフレッシュする機会となったのではないのでしょうか。

また、両日ともお天気に恵まれ、ホテルの屋上からの長良川・金華山を一望できるロケーションは、普段なかなか見る事ができないものなので、子ども達にとっても思い出に残ることだったかと思います。

